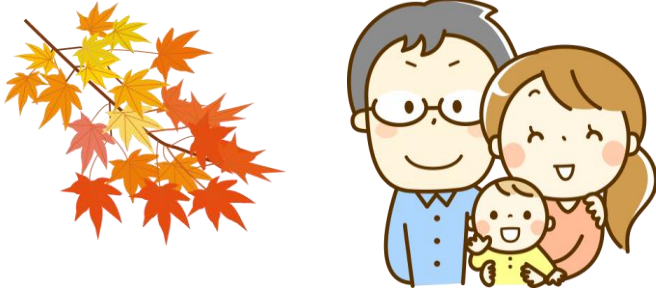


# 「地域で取り組む育児支援」

## 妊娠期から育児期までの子育て支援



岐阜県立看護大学では、看護実践研究指導事業として、地域住民が抱える保健医療に関わる課題を地域の看護職の方々と共に考える研修事業を県内各地域において実施しています。

今年度、本学の育成期看護学領域では、「地域で取り組む育児支援」をテーマとし、先駆的な実践をされている看護職の方々にご報告いただき、子育て支援に関わる専門職者が集うことで所属や職種を越えた顔の見える連携につながることを意図した研修会を企画いたしました。今回は、妊娠期から始まる切れ目のない継続的な育児支援について、中濃地区での実践をもとに学んでいきたいと思っております。

日ごろ母子に関わる看護に携わっておられる方々に是非ご参加いただき、情報交換、意見交換の場にしていただければと思っております。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成 29 年 11 月 15 日(水) 13:30 ~ 16:30

場所：広見公民館ゆとりピア 2 階 視聴覚室

住所：岐阜県可児市広見 7 丁目 77 TEL: 0574-62-2101

### プログラム:

13:30~13:35 はじめに

13:35~14:15 「妊娠期からの育児期までの継続的な支援」

(医) 葵鐘会 看護副部長 ローズベルクリニック 堤 生子

14:15~14:55 「美濃加茂市との協働 あじさい子育てひろば開設への取り組み」

一般社団法人岐阜県助産師会 助産師 澤田 未緒

14:55~15:35 「可児市 マイナス 10 か月からの子育て支援」

可児市 健康増進課 助産師 山本ちひろ

15:35~15:45 休憩

15:45~16:30 グループディスカッション・まとめ



問い合わせ先：岐阜県立看護大学 育成期看護学 松山・布原

TEL 058-397-2300(大学代表)